

2020年上期 JICA海外協力隊



# 帰国報告会

6月27日(土) 10:00 ~ 6月28日(日) 17:00

会場：Web会議室(Zoom使用)

会費：無料(どなたでも自由に参加できます)

※事前予約が必要です(予約手順裏面参照)※

予約締切 6月25日(木) 17時

| 発表者                              | 派遣国         | 職種             | 活動概要   |
|----------------------------------|-------------|----------------|--|
| 6月27日(土) 10:00~12:00             |             |                |  |
| あさい とおる<br>浅井 徹<br>(JICA海外協力隊)   | エスワティニ      | コンピュータ<br>技術   | エスワティニの教育訓練省に派遣され、全国の高校のコンピュータLABの調査及びICT教員への助言や指導を行いました。約50校のコンピュータLABでローカルエリアネットワークの構築やトラブルシューティングを行いました。              |
| のせ ともみ<br>野瀬 友望<br>(青年海外協力隊)     | ザンビア        | 感染症・<br>エイズ対策  | ザンビア共和国にある国境沿いの街カズングラの地域ヘルスセンターで、主に性感染症の予防啓発に取り組みました。Youth Friendly Cornerという青少年向けの性教育グループを同僚と立ち上げ、地域の学校や村で健康教育を行いました。   |
| かんばやしつねお<br>神林 恒男<br>(JICA海外協力隊) | コロンビア       | 品質管理・<br>生産性向上 | 私は、コロンビアの首都ボゴタ市内の商工観光省と商工会議所傘下の中小企業を対象とした生産性向上、品質向上のためのKAIZEN活動の支援を2年間実施し、計15社で当初掲げた目標を達成することが出来ました。                     |
| 6月27日(土) 13:00~17:00             |             |                |  |
| しまたにみなみ<br>嶋谷 南<br>(青年海外協力隊)     | キリバス        | 助産師            | キリバス共和国において、10代の女の子の妊娠を予防するための学校巡回及び啓発活動等の実施、生活習慣病予防のための配属先のスタッフを巻き込んだ食生活改善、運動習慣定着のための活動を実施しました。                         |
| いしはら たつお<br>石原 建男<br>(JICA海外協力隊) | ドミニカ<br>共和国 | 理学療法士          | 病院の理学療法室に勤務し、現地のスタッフと患者さんのリハビリテーションに参加しました。問題点を見つけ、話をしていき職場の改善、地方からの研修に来ているスタッフの教育を行いました。                                |
| うめたに なほ<br>梅谷 菜穂<br>(青年海外協力隊)    | ラオス         | コミュニティ<br>開発   | ラオス中部にて、任地の特産品開発に関する活動を行いました。持続的な収入向上を目的に、布織物、木・竹製品などの生産者に対し製品開発や品質改善の助言・ワークショップ実施、継続的な販路の開拓を行いました。                      |
| 10分休憩                            |             |                |  |
| いしでらひろし<br>石寺 博<br>(JICA海外協力隊)   | アルゼンチン      | 経営管理           | アルゼンチンのINTI (Instituto Nacional Tecnologia y Industria) に赴任し、そのStaffとともに中小企業を訪問し、生産性及び品質向上のため改善活動を指導しました。                |
| こみや しょうた<br>古宮 将太<br>(青年海外協力隊)   | ヨルダン        | 理学療法士          | 知的障害児の通所施設に配属され、主に以下の活動に従事しました。<br>●利用者への理学療法の実施と家族指導<br>●地域の障害児・者を対象とする訪問リハビリの実施<br>●利用者を対象とするアクティビティの実施(障害児・者支援隊員との協働) |
| すずき じゅん<br>鈴木 潤<br>(JICA海外協力隊)   | トンガ         | 気象             | トンガ気象局で、職員とともに毎日発表される気象予報や観測された気象データの解析を行い、トンガの気象予報の精度向上やわかりやすい気象情報の提供などのために活動しました。                                      |



# 2020年上期 JICA海外協力隊 帰国報告会

6月27日(土) 10:00 ~ 6月28日(日) 17:00  
Web会議室 (Zoom使用)



| 発表者                              | 派遣国       | 職種                | 活動概要   |
|----------------------------------|-----------|-------------------|--|
| 6月28日(日) 10:00~12:00             |           |                   |  |
| あんどう ゆりこ<br>安藤 百合子<br>(シニア海外協力隊) | モロッコ      | 小学校教育             | モロッコのエルジャジーダ市にある教員養成校で研修生に図工・音楽・体育の授業を行い、これら情操教育科目の教育技術伝習に努めました。小学校では、図工や体育の活動を行い児童に学校の楽しさを伝えられたと思います。             |
| やだに ゆき<br>矢谷 優季<br>(青年海外協力隊)     | マラウイ      | 感染症・エイズ対策         | 地域住民に対するHIV/AIDSの予防啓発、地域住民から構成されるボランティアグループの運営支援、HIV陽性者への支援などを実施しました。  |
| さとう なおき<br>佐藤 直樹<br>(シニア海外協力隊)   | バブアニューギニア | 農業機械              | ①農業畜産局に配属され州内の農家や精米センターに設置された精米機の修理・メンテナンスを行いました。<br>②日本のNGO法人OISCAラバウルで農業を学ぶ研修生やモデル農家対象に農業機械のメンテナンス講習を行いました。      |
| 6月28日(日) 13:00~17:00             |           |                   |  |
| まつばらはな<br>松原 花<br>(青年海外協力隊)      | ソロモン      | 水産開発              | 漁業・海洋資源省に配属されました。漁村コミュニティが沿岸資源を持続的に利用できるよう、カウンターパートと共に島々を巡ってコミュニティへの啓発や研修を行いました。                                   |
| すずき ひろこ<br>鈴木 洋子<br>(シニア海外協力隊)   | ブータン      | 手工芸(染織)           | 伝統工芸振興事業団に配属され、染織品を用いた商品開発、草木染め講習会の実施、染色テスト、糸サンプル作りに従事しました。小学校でのクラフト授業、草木染めやArt & Craftsワークショップ等も行いました。            |
| おおぶち ゆき<br>大淵 由貴<br>(青年海外協力隊)    | マダガスカル    | コミュニティ開発          | マダガスカル農業・畜産省の地方出先機関であるアンズブルベ郡事務所に配属され、農村部の住民を対象に生活改善活動(かまどづくりの普及、料理講習など)、収入向上支援(料理の販売活動など)を実施しました。                 |
| 10分休憩                            |           |                   |  |
| あおやま ともよ<br>青山 朋代<br>(シニア海外協力隊)  | パラグアイ     | コンピュータ技術          | JICAが設立したカルロス・アントニオ・ロペス工業高校にて、情報処理科教員及び生徒への技術供与を行いました。また、任期中に当高校が40周年を迎え、記念式典で披露したYOSAKOIソーランのダンス指導も行っております。       |
| ささき ひろみ<br>佐々木ひろみ<br>(青年海外協力隊)   | ルワンダ      | コミュニティ開発<br>水の防衛隊 | ルワンダの東部に位置するカヨンザ郡の郡庁に配属されました。そこで、水衛生問題の改善に向けて、住民、郡庁の水衛生業務の担当者、同職種の協力隊員とともに、郡内の水供給施設(ハンドポンプ)の維持・管理に関する啓発活動などを行いました。 |

※発表時間は、お一人30分(報告25分、質疑5分)です。

参加希望者は締切までに下記の様式に従ってメールにて参加申し込みをお送りください。

併せてZoomアプリを予めインストール願います。

<https://zoom.us/download>

PCからでもスマートフォンからでも参加可能です。6月27日と28日それぞれ午前の報告会開始前に、お送りいただいたメールアドレス宛に招待メールを両日とも差し上げます。接続する上での問題、その後の画面表示、音声出力に問題がありましたら次のアドレスまでお問い合わせください。

JICASVOB Support <support@jicasvob.com>

午前の報告会の終了時刻に関わらず、午後の報告会は13時より開始します。途中で一旦退出された場合には、**当日**の午前の報告会開始前に届いた招待メールに従って再度参加してください。

Subject: JICA海外協力隊帰国報告会参加希望  
From: <招待メールを受け取りたい参加希望者のメールアドレス>  
To: SV経験を活かす会<info@jicasvob.com>  
本文: ①都道府県(海外は国名) ②年齢層(10代、20代、…) ③本報告会を何処で知りましたか

主催: NPO法人 シニアボランティア  
経験を活かす会  
担当: 松田信治(090-9643-7156、  
matsu.shin@pep.ne.jp)  
共催: JICA東京

<https://jicasvob.com/>